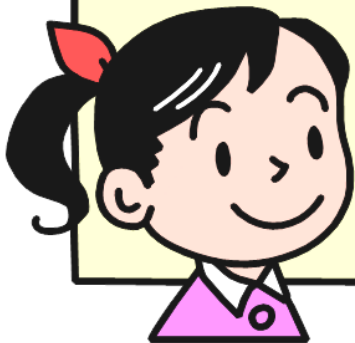




学習の手引き



稲倉小学校

名前	
----	--

【目 次】

はじめに	1
ほごしや みな 保護者の皆さまへ	2
じどう 児童のみなさんへ	3
じゅぎょう う かた 第1章 授 業 の受け方	4～ 5
かていがくしゅう ほうほう 第2章 家庭学 習 の方法	6～10
がくねんまつ 第3章 学 年 末に	
み つ ちから 身に付けておきたい 力	11～14
よ さつ 第4章 読んでみようよ この1冊	15～20

※ この「学習の手引き」は、岡山県教育庁指導課「学習の手引き」を一部参考にして作成しています。

【はじめに】

稲倉小学校教育目標

^{ゆた}豊かな心と^{じょうぶ からだ}丈夫な体^{をもち}

たくましく^{じっせん}実践する^{いなくら こ}稲倉の子

やさしい子・・・^{ゆた}豊かな心を持ち、^{おも}思いやりのある子ども

考える子・・・^{ふか}深く^{かんが}考え、^{すす}進んで取り組む子ども

^{ねば}粘り強い子・・・^{こんきづよ}根気強くやりとげる子ども

^{あいことば}
◎合言葉は・・・「あ」「は」「は」の「こ」

「あ」・・・^{すす}あいさつを進んでする子ども

「は」・・・「はい」と^{へんじ}返事ができる子ども

「は」・・・はきものをきちんとそろえる子ども

の

「こ」・・・^{こうつう}交通の^{まも}きまりを守る子ども

ほごしやみな 【保護者の皆さまへ】

子どもたちには、困難な状況に陥っても、自分で解決の方法を見い出し、たくましく生きる人間に育ってほしいものです。学校での勉強や家庭学習に取り組むことは、こうした成長を促すきっかけの一つになります。

しかし、がんばっていても、ときには、難しい問題に出あって、どうすればよいのか困ったり、勉強の仕方が分からなくて、投げ出してしまいたくなることもあるかもしれません。

そんなときに少しでも役立てばと考え、「学習の手引き」を作成しました。この手引きには、学習の仕方・家庭学習の進め方や学習の目標を立てるためのヒントを盛り込んでいます。

生活習慣や学習習慣の確立には、継続が何より大切です。この手引きをもとに、ご家庭で、子どもと話し合ったり、共に考えたりしてみてください。自分の子ども時代を思い出し、うまくいった勉強方法や失敗した経験を話していただくなど、ご家族のご支援をよろしくお願いします。

子どもたちの学ぶ意欲を高めるために、学校でも、「おもしろそうだ」という興味づけと学習内容がわかるようになり、できるようになる授業を日々行っていきたいと考えています。ご家庭でも、子どもたちが集中して学習に取り組めるよう、ご支援をよろしくお願いします。

じどう 【児童のみなさんへ】

◆勉強で困ったときに役立つ…

まいにち べんきょう なか むずか もんだい で 毎日 勉強 中 難 しい問題 に出 あって、どうすればよいのか 困 ったり、勉強 の仕 方 が分 け なく て、投 げ 出 して しま いた くな る こと は あ り ま せ ん か。そん な とき、少 し で も みなさん の 役 に 立 つ こと が で き る よ う に と、こ の「学 習 の 手 引 き」を 作 り ま し た。

◆この手引きは…

じゅぎょう う かた かてい がくしゅう しかた はい 授 業 の 受 け 方 や 家 庭 学 習 の 仕 方 の ヒント が 入 っ て い ま す の で、自 分 の 力 を 高 め る た め に、い つ も 机 の そ ば に お い て 使 っ て く だ さ い。自 分 一 人 で 使 う の も O K、保 護 者 の 方 と いっしょ に 使 っ て み る の も い い で す ね。

◆自分から学習すると…

しゃかい で たの し ごと あた し ゅくだい やくそく ひ 社 会 に 出 る と、頼 ま れ た 仕 事 (=与 え ら れ た 宿 題)を 約 束 の 日 ま で に や り と げ る こと が、しんよう え たの し ごと 信 用 を 得 る こと に つ な が り ま す。ま た、頼 ま れ た 仕 事 だ け で な く、「こ ん な こと を す れ ば も と と よ く な る」と 考 え て 仕 事 (=学 習)が で き る 人 が 求 め ら れ て い ま す。先 生 に 言 わ れ な く て も 自 分 で「必 要 だ な」と 思 っ て す る 予 習 や 復 習、あ る い は テ ス ト 勉 強 は、こ う し た 仕 事 が で き る 大 人 に な る た め の 大 切 な ト レ ー ニング で あ る の か も し れ ま せ ん ね。

◆使ってみませんか…

べんきょう じぶん ぎもん と いま 勉 強 は、自 分 の 疑 問 が 解 け た り、今 ま で で き な か っ た こと が で き る よ う に な る こと で、楽 し く お も し ろ く な る も の で す。苦 手 な 教 科 や 難 しい 問題 に 出 あ っ た とき、あ き ら め る こと な く、粘 り 強 く 解 決 す る こと が で き る よ う に、こ の「学 習 の 手 引 き」を 使 っ て み ま せ ん か。

だい しょう じゅぎょう う かた 第1章 授業の受け方

1. じゅぎょうさんか 授業参加の3つのかまえ

●^き気がまえ ●^み身がまえ ●^{もの}ものがまえ

●^き気がまえ ①チャイムに^あ合わせて^{こうどう}行動する。

②^{れい}礼に^{はじ}始まり、^{れい}礼で^お終わる。



●^み身がまえ

《^き聞き^{かた}方》

①^{あいて}相手^みを見て^き聞く。

②^て手^とを^き止めて聞く。

③うなずきながら^き聞く。

《^か書き^{かた}方》

①めあてからまとめまで、^{がくしゅう}学習
の^{なが}流れがわかるように^か書く。

《^{はな}話し^{かた}方》

①^{あいて}相手^みを見て^{はな}話す。

②^{あいて}相手に^あ合わせた^{こと}言

^ば葉づかいで^{はな}話す。

③^{ばしょ}場所に^あ合った^{こえ}声の

^{おお}大きさで^{はな}話す。

●^{もの}ものがまえ

①^{きょうかしよ}教科書・^{ノート}・^{ひっきようぐ}筆記用具を^{つくえ}机の上に^{うえ}準備^{じゅんび}する。

②^{わす}忘れ物^{もの}をしない。

2. 学校の授業の受け方^{じゅぎょう う かた}

「自分の考えを持ち、それを表現できる力」をつけるために、次のような4つのステップを基本として、さまざまな教科の学習を進めていこう！

め
あ
て
を
つ
か
む

■今日は、何を学習するのか、1時間の授業のめあてと見通しをもとう

- 今日の授業で解決していこうとする疑問・課題（めあて）を
しっかりもとう。
- これまでの学習と何が違うのかを考えよう。
- どのような方法で、どのように考えていけば
解決できるか・・・という見通しをもとう。

「なぜだろう」という
疑問を持ち、自分の考
えを深めていくことが
大切なんだな。

え 自
を 分
の も
の つ 考

■「自分はこう思う」という、自分の考えをもとう

- これまで学習したことを使って考えよう。
- 自分の考えのこんきょや理由をはっきりさせよう。
- 他の解き方などはないか考えてみよう。
- 書かれている情報やみちびき出した結論が本当に
正しいかどうかを考えてみよう。

「私の考えについて、
どう思いますか。」
友達と考えを交流す
ると考えが深まるね。

交
流
す
る

■考えを伝え合い、深め合おう

- 自分の考えを書いたり、友達に分かるように話したりしてみよう。
絵、図、表などを使って、分かりやすく伝える方法を工夫しよう。
- 友達の考えと自分の考えを比べながら聞こう。
- 互いの考えを交流して、さらに考えを深めよう。

ま
と
め
る

■分かったことを自分の言葉でまとめよう

- 知ったこと、分かったことを、今まで学習してきたことと結びつけなが
らまとめよう。
- 学習の仕方や自分のがんばりなども書いておこう。
- 家庭学習でしたいこと、もっと学習したいこと、次の時間に学習したい
ことなどを書こう。

だい しょう かていがくしゅう ほうほう 第2章 家庭学習の方法

1. なぜ家庭学習をするの？

- 学校で習った勉強を身に付けるため
- 得意なことをのばし、苦手なことにも挑戦する子になるため
- 自分のための勉強を、自分で考えてする子になるため

2. 学習時間のめやす

- 1年生・・・20分以上
- 2年生・・・30分以上
- 3年生・・・40分以上
- 4年生・・・50分以上
- 5年生・・・60分以上
- 6年生・・・70分以上



3. 家庭学^{かていがくしゅう}習^{すす}の進^{かた}め方

★家庭学^{かていがくしゅう}習^{すす}をいつするの^きか決^きめよう。



①まずは・・・テレビをけす。

つくえの^{うえ}上をかたづける。

②つぎに・・・宿^{しゅくだい}題^{だい}をする。

※ わからないときは、本^{ほん}や辞^じ書^{しょ}で調^{しら}べ、
それでもわからないときは、お家の人や
先生にたずねよう。

③そして・・・自^じ主^{しゅ}学^{がく}習^{しゅう}をする。

○その日の授^{じゅ}業^{ぎょう}でわかりづらかったこと

○その日の授^{じゅ}業^{ぎょう}で自^じ信^{しん}をもったこと

○自^じ分^{ぶん}がきょうみをもっていること

○読^{どく}書^{しょ}（1 週^{しゅう}間^{かん}に1～2 さつ）

○家^{いえ}でするドリル

（漢^{かん}字^じ・計^{けい}算^{さん}ドリル、スキルなど）

④最^{さい}後^ごに・・・次^{つぎ}の^ひ日^じの準^{じゅん}備^びをする。

4. 自主学習のヒント

(1) 1・2年生

〇こくご

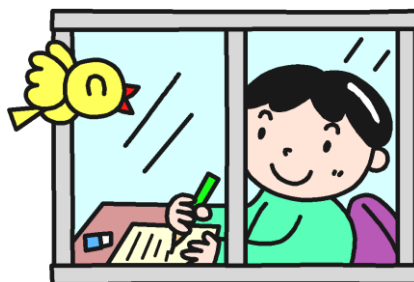
- ・ ひらがなのれんしゅうをする。 ・ かたかなのれんしゅうをする。
- ・ あたらしくなったかん字をつかって、みじかい文をつくる。
- ・ あたらしくなったことばをつかって、みじかい文をつくる。
- ・ にっきをかく。 ・ 詩（し）をかく。

〇かん字

- ・ にがてなかん字をかく。

〇どくしょ

- ・ どくしょした本のかんそうをかく。
- ・ どくしょした本のきにいったばめんをかく。



〇さんすう

- ・ きょうかしょやプリントの몬드いをもうーどとく。
- ・ けいさんドリルの몬드いをとく。（こたえあわせはおうちの人にしてもらう。）
- ・ まちがえた몬드いをもうーどする。 ・ 百ますけいさんをする。
- ・ じぶんでもอนด์いをつくる。
- ・ きょうかしょのつぎにならうところをよむ。

〇生かつ

- ・ みんなにしらせたいことやふしぎにおもってしらべたことをかく。
- ・ くらしの中ではっけんしたことや生きもののせわをしたことをかく。
- ・ おてつだいをしたことをかく。

〇そのた

- ・ なわとび・マラソンなど・・・じぶんのきろくをのばそう！
- ・ うたをうたってかしをおぼえる。

(2) 3・4年生

教科の学習の例	日記・作文の例
国語 ○新しく習った漢字を使って文を作る ○国語辞典を使って、言葉の意味調べ ○しょうかいしたい本のあらすじを書く ○ことわざ、四字じゅく語、百人一首など ○（ ）画の漢字集め ○漢字しりとり 例) 学校→校門→門番 ○まちがえやすい漢字集め ○教科書や新聞の視写 ○反対ことば集め ○ローマ字の練習 算数 ○計算ドリルでまちがえた問題をもう一度 ○テストでまちがえた問題をもう一度 ○算数の教科書の問題 理科 ○学習したことを、家の周りで見つけたり観察したりする ○ぎもんに思ったことを図かんやインターネットで調べる ○学習した言葉・道具の名前や使い方を書く 社会 ○教科書を読んで問題（クイズ）作り ○ミニミニ新聞作り ○地図を見て、国名・県名・地名を覚える ○教科書の学習したところを読む	＊今日発見したこと ＊新聞の記事やテレビを見ての感そう ＊～を見つめて・～を見ていたら ＊今日の遊びで一番おもしろかったしゅんかん ＊今日心に残った先生のお話 ＊今日のできごとのしゅんかん ＊すきな～ベスト5とその理由 ＊ぼく、わたしの～しょうかい ＊自分の家族について ＊思い出の品物・人・できごと ＊ぼく・わたしのゆめ ＊今日のニュースベスト3 ＊今こまっていること ＊今うれしいこと ＊自分の10、20、30年後は？ ＊先生に聞いてほしいこと ＊読書かんそう文  その他（学習全体について） ・今日の授業のまとめ直しをする ・今日の授業でわかったことを書く ・今日の授業でできなかったところを書く ・今日の授業で言いたかったことを書く ・明日の授業でやるところを書く 【予習】

(3) 5・6年生

教科の学習の例	日記・作文の例
国語 ○新しく習った漢字を使って文を作る ○国語辞典を使って、言葉の意味調べ ○はい句・短歌・物語作り ○しょうかいしたい本のあらすじを書く ○ことわざ、四字じゅく語、百人一首など ○（ ） 画の漢字集め ○漢字しりとり 例) 学校→校門→門番 ○同じ部首の漢字集め ○まちがえやすい漢字集め ○教科書や新聞の視写 ○反対ことば集め ○ローマ字の練習 算数 ○計算ドリルでまちがえた問題をもう一度 ○テストでまちがえた問題をもう一度 ○算数の教科書の問題 理科 ○学習したことを、家の周りで見つけたり、観察したりする ○ぎもんに思ったことを図鑑やインターネットで調べる ○学習した言葉・道具の名前や使い方を書く 社会 ○教科書を読んで問題（クイズ）作り ○ミニミニ新聞作り ○地図を見て、国名・県名・地名を覚える ○歴史上の時代名・人物を覚える ○教科書や資料集の学習したところを読む	日記・作文の例 * 今日発見したこと * 新聞の記事やテレビを見ての感想 * ～を見つめて・～を見ていたら * 今日の遊びで一番おもしろかったしゅんかん * 今日心に残った先生のお話 * 今日の授業で感じたこと * 今日のできごとのしゅんかん * すきな～ベスト5とその理由 * ぼく、わたしの～しょうかい * 自分の家族について * 詩日記 * 思い出の品物・人・できごと * ぼく・わたしの夢 * 今日のニュースベスト3 * 今こまっていること * 今うれしいこと * 自分の10、20、30年後は？ * 先生に聞いてほしいこと * 読書感想文 その他（学習全体について） ・今日の授業のまとめ直しをする ・今日の授業でわかったことを書く ・今日の授業でできなかったところを書く ・今日の授業で言いたかったことを書く ・明日の授業でやるところを書く 【予習】

だい しょう がくねんまつ み つ ちから 第3章 学年末に身に付けておきたい力

1・2年生

国語

- ・教科書がすらすら読める。 ・楽しく本を読む。
- ・視写 10分間で150文字書ける。(1年生)
180文字書ける。(2年生)
- ・自分の力で150字以上の日記が書ける。(1年生)
200文字以上書ける。(2年生)

算数

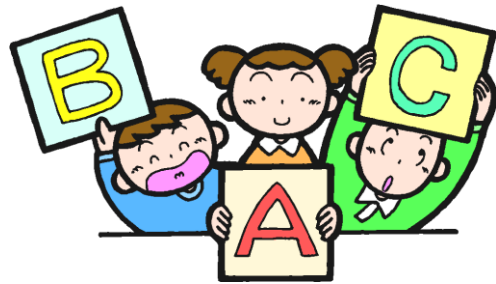
- ・繰り上がりのある足し算、繰り下がりのある引き算の答えが
すぐに答えられる。(1年生)
- ・九九の答えがすぐに答えられる。(2年生)
- ・三桁のひっ算が、5分で15問程度できる。(2年生)



3・4年生

国語

- ・教科書がすらすら読める。
- ・読書を楽しむ。
- ・視写 10分間で250文字書ける。(3年)
300文字書ける。(4年)
- ・「」を正しく使って、300字以上の作文が書ける。(3年)
- ・段落分けをして、400字以上の作文が書ける。(4年)
- ・ローマ字が読める。(3年) 書ける。(4年)



算数

- ・3桁×2桁のひっ算が、5分で10問程度できる。(3年)
- ・わり算が、3分で20問程度できる。(3年)
- ・3桁÷2桁の筆算が、5分で5問以上できる。(4年)
- ・小数のかけ算が、5分で10問以上できる。(4年)

理科

- ・観察（実験）器具を正しく使うことができる。
- ・理科で使う用語をきちんとおぼえる。

社会

- ・地図の見方（方位・地図記号等）を正しくおぼえる。(3年)
- ・都道府県の名前と位置を正しくおぼえる。(4年)

5・6年生

国語

- ・教科書がすらすら読める。・積極的に読書を楽しむ。
- ・学習した漢字の9割以上が正しく読み・書きできる。
- ・ニュースや身の回りの事柄から、200字程度の意見文が書ける。

算数

- ・小数のかけ算の筆算が5分で12問以上できる。
- ・小数のわり算の筆算が5分で6問以上できる。
- ・分数の計算が5分で15問以上できる。

理科

- ・実験（観察）器具を正しく使うことができる。
- ・理科で使う用語を確実におぼえる。

社会

- ・世界の大陸や主な海洋、主な国の名前と位置を正しくおぼえる。（5年）
- ・日本の歴史について、時代名とその時代を代表する人物や出来事をおぼえる。（6年）



☆家族の方をお願い

- ・音読を聞いてあげてください。
- ・勉強が終わったら「がんばったね。」とほめてあげてください。
- ・学習中そばで見守ってあげてください。（可能であれば）

小学校で最低限身に付けておいてほしい力

(中学校の先生にお聞きしました。)

【国語】

- 小学校で習う漢字の9割程度は、読み書きができる。
- 誰が見ても読める字で、バランスよくノートをとることができる。

【社会】

- 都道府県の名前と位置が言える。
- 世界の大陸や主な海洋、主な国（貿易相手国・近隣の国）の名前と位置が言える。
- 経度・緯度などの意味がわかる。
- 日本の歴史上の時代名とその時代を代表するような人物や出来事について説明できる。

【算数】

- たし算・ひき算(くり上がり・くり下がり)やかかけ算・わり算(ひっ算)ができる。
- 九九が完璧に(九の段までばらばらでもすらすらと)言える。
- ものさし・分度器・コンパスが正しく使える。

【理科】

- 教科書に太字で書いてある語句の意味が言える。
- 観察・実験器具が正しく使える。
- 観察・実験結果を言葉で説明できる。



【音楽】

- 楽しんで大きな声で歌うことができる。
- 楽しんで楽器を演奏することができる。

【図工】

- 物をしっかり見る(よく観察する)ことができる。
- 楽しく描いたり、作ったりすることができる。

【体育】

- 体を柔らかく使うことができる。(柔軟性)
- 楽しんでボール運動ができる。

【英語】

- ローマ字を読む・書くことができる。
- 名前をローマ字(ヘボン式)で書くことができる。

第4章 読んでみようよ この1さつ(1・2年)

		だいめい	さくしゃ
1	絵本	アレクサンダとぜんまいねずみ	レオ・レオニ
2		おう 王さまでかけましょう	てらむらてるお 寺村輝夫
3	絵本	おおきいツリーちいさいツリー	ロバート・バリー
4		おおきなおおきなおいも	あかばすえきち 赤羽末吉
5	絵本	おいしいのぼうけん	ふるたたるひ 古田足日
6	絵本	おばあちゃんすごい！	なかがわ 中川ひろたか
7	絵本	おばけのてんぷら	せなけいこ
8	絵本	おひさまパン	エリサ・クレヴェン
9	絵本	おへそのあな	はせがわよしふみ 長谷川義史
10	絵本	からすのパンやさん	かこさとし 加古里子
11	絵本	かわいそうなぞう	つちやゆきお 土家由岐雄
12		きいろいばけつ	もりやまみやこ
13	絵本	きみがしらないひみつの三人 ^{さんにん}	ヘルメ・ハイネ
14	絵本	キャベツくん	ちょうしんた 長新太
15	絵本	これはのみのぴこ	たにかわしゅんたろう 谷川俊太郎
16	絵本	3びきのくま	ロシアみんわ
17	絵本	さんまいのおふだ	にほん 日本のむかしばなし
18	絵本	じごくのそうべえ	たじまさひこ 田島征彦
19	絵本	しもばしら	のさかゆうさく 野坂勇作
20	絵本	しゃっくりがいこつ	マージェリー・カイラー
21	絵本	スーホの白い馬 ^{しろ うま}	モンゴルみんわ
22	絵本	せかいいちのはなし	きたしょうすけ 北彰介
23	絵本	そらいろのたね	なかがわりえこ
24	絵本	だいくとおにろく	にほん 日本のむかしばなし
25	絵本	だいすきっていいたくて	カール・ノラック



26	絵本	てぶくろ	ウクライナみんな
27	絵本	となりのせきのますだくん	たけだ み ほ 武田美穂
28	絵本	ともだちや	うちだりんたろう 内田麟太郎
29	絵本	どろんこハリー	ジーン・ジオン
30	絵本	どんなにきみがすきだかあててごらん	サム・マクブラットニィ
31	絵本	につぽんちず えほん	とだこうしろう
32		のはらうた	くどうなおことのはらみんな
33	絵本	バムとケロのにちようび	しまだ 島田ゆか
34	絵本	ピーターラビットのおはなし	ビアトリクス・ポター
35	絵本	ふしぎなキャンディーやさん	みやにしたつや
36		ふたりはともだち	アーノルド・ローベル
37		ふらいぱんじいさん	かんざわとしこ 神沢利子
38	絵本	ブレーメンのおんがくたい	グリム
39	絵本	へんしんトンネル	あきやまただし
40	絵本	ぼくのかえりみち	ひがしちから
41		ぼくはめいたんてい きえたいぬのえ	マージョリー・W・シャーマツ
42		みみ 耳かきのすきな王さま おう	お その え けい こ 小園江圭子
43	絵本	むしたちのおんがくかい	とくだゆきひさ 得田之久
44	絵本	めっきらもっきらどおんどん	はせ が わ せ つ こ 長谷川摂子
45	絵本	もったいないばあさん	しんじゅ 真珠まりこ
46	絵本	もりのなか	マリー・ホール・エッツ
47	絵本	よかったねネッドくん	レミー・チャーリップ
48	絵本	よもぎだんご	さとうわきこ
49	絵本	ろくべえまってるよ	はいたにけんじろう 灰谷健次郎
50	絵本	わゴムはどのくらいのびるかしら？	マイク・サーラー

読んでみようよ この1さつ(3・4年)



		だいいめい 題名	さくしや 作者
1	絵本	あかいセミ	ふくだいわお 福田岩緒
2		あたまをつかった ^{ちい} 小さなおばあさん	ホープ・ニューウェル
3	絵本	アナグマのもちよりパーティ	スーザン・パーレイ
4	絵本	あらしのよるに	きむらゆういち
5		イチロー ^{どりよく} 努力の ^{てんさい} 天才バッター	たかはらひさお 高原寿夫
6		いつのまにか名探偵 ^{めいたんてい}	すぎやまあきら 杉山亮
7	絵本	いのちは ^み 見えるよ	おいかわか ずお 及川和男
8		エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット
9	絵本	オオカミと石のスープ ^{いし}	アナイス・ヴォージュラード
10		おお ^{おお} 大どろぼうホッツェンプロッツ	プロイスラー
11	絵本	おかあさん、げんきですか。	ごとうりゅうじ 後藤竜二
12		オズの魔法使い ^{まほうつか}	L・フランク・ボウム
13		おもしろくてやくにたつ ^こ 子どもの ^{でんき} 伝記 ^{さかもとりようま} 坂本竜馬	よこやまみつお 横山充男
14	絵本	かえしてよ、ぼくのぼうし	うめ だしゅんさく 梅田俊作
15		^{かたみみ} 片耳の ^{おお} 大シカ	むくはとじゅう 椋鳩十
16		^こ 子ぎつねヘレンがのこしたもの	たけた ず みのる 竹田津実
17		^こ 子ども版 ^{ばん} さいゆうき ^き 西遊記	ごしょうおん 呉承恩
18		しあわせな王子 ^{おうじ}	オスカー・ワイルド
19	絵本	しごとば	すずき 鈴木のりたけ
20		しっぽ！	たけした ふ みこ 竹下文子
21		^{しゅくだい} 宿題ひきうけ ^{かぶしきがいしゃ} 株式会社	ふるたたる ひ 古田足日
22	絵本	14の ^{こころ} 心をきいて	つだよしはる
23	絵本	ぞうのエルマー	デビッド・マッキー
24		ぞくぞく村の ^{むら} ミイラのラムさん	すえよし あ きこ 末吉暁子
25		^{そら} 宇宙くん、はしる	しょうどう 正道かほる

26		つるばら ^{むら} 村のパン ^や 屋さん	茂 ^{もい} 市 ^ち 久 ^く 美 ^み 子 ^こ
27	絵本	としょかんライオン	ミシェル・ヌードセン
28		とべ！人工 ^{じんこう} 尾 ^お びれのイルカ「フジ」	真 ^{まな} 鍋 ^べ 和 ^{かず} 子 ^こ
29		内科 ^{ないか} ・オバケ ^か 科ホオズキ ^{いいん} 医院 オバケだって、かぜをひく！	とみやす ^{とみやす} よう ^{よう} こ ^こ
30		にんきもののひけつ	森 ^{もり} 絵 ^え 都 ^と
31	絵本	はちろう ^{はちろう} 八 ^{はち} 郎 ^{ろう}	斎 ^{さい} 藤 ^{とう} 隆 ^{りゅう} 介 ^{すけ}
32	絵本	ハリネズミと金 ^{きん} 貨 ^か	V. オルロフ
33		はれときどきぶた	矢 ^や 玉 ^{たま} 四 ^し 郎 ^{ろう}
34		番 ^{ばん} ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー
35		ピーターパン	ジェームズ・マシュー・バリー
36		ピトウス ^{どうぶつえん} の動物園	サバステア・スリバス
37	絵本	100万回 ^{まんかい} 生きたねこ	佐 ^さ 野 ^の 洋 ^{よう} 子 ^こ
38		ファール ^{こんちゅうき} 昆虫記	ファール
39		ふたりのロッテ	エーリヒ・ケストナー
40		ブンダバー	くぼしまりお
41	絵本	ほし ^{ほし} 星とたんぼぼ	金 ^{かね} 子 ^こ みすゞ
42		マジック・ツリーハウス	メアリー・ポープ・オズボーン
43		まじょ ^{まじょ} 魔 ^{たつ} 女 ^{きゅうびん} の宅急便	角 ^{かど} 野 ^の 栄 ^{えい} 子 ^こ
44	絵本	まっくろ ^{くろ} なおべんとう	児 ^こ 玉 ^だ 辰 ^{まつ} 春 ^{はる}
45		もり ^{もり} 森 ^{みせ} のお店やさん	林 ^{はやし} 原 ^{ばら} 玉 ^{たま} 枝 ^え
46	絵本	やどなしねずみのマーサ	アーノルド・ローベル
47	絵本	ゆずちゃん	肥 ^ひ 田 ^だ 美 ^み 代 ^よ 子 ^こ
48	絵本	らくご ^{らくご} えほん ^{えほん} 落語絵本 ときそば	川 ^{かわ} 端 ^ば まこと ^{まこと}
49		ルドルフとイッパイアッテナ	斉 ^{さい} 藤 ^{とう} 洋 ^{ひろし}
50		わかくさ ^{わかくさ} もの ^{もの} がたり ^{がたり} 若草物語	オルコット

読んでみようよ この1冊(5・6年)



		だいいめい 題名	さくしゃ 作者
1	絵本	あか 赤いぼうし	のざき あきひろ 野崎昭弘
2		あきらめないこと、それが冒険だ エベレストに登ることも冒険、ゴミ拾いも冒険！	のぐち けん 野口健
3	絵本	あなたをずっとずっとあいしてる	みやにし たつや 宮西達也
4	絵本	アンジェロ	デビット・マコーレイ
5		アンソニー はまなす写真館の物語	もいち くみこ 茂市久美子
6	絵本	いのちのまつり ヌチヌグスージ	くさば かずひさ 草場一寿
7	絵本	いわたくんちのおばあちゃん	あまの なつみ 天野夏美
8		おお もり ちい いえ 大きな森の小さな家	ローラ・インガルス・ワイルダー
9		オタバリの少年探偵たち	セシル・デイ・ルイス
10		かいじん にじゅう めんそう 怪人二十面相	えどがわ らんぼ 江戸川乱歩
11	絵本	かさをささないシランさん	たにかわしゅんたろう 谷川俊太郎
12		が こんちゅう 蛾ってゆかいな昆虫だ！	たにもと ゆうじ 谷本雄治
13		カラフル	もり えと 森絵都
14		こども哲学 知るって、なに？	オスカー・ブルニフィエ
15		この人を見よ！ 歴史をつくった人びと伝 アンネ・フランク	プロジェクト新・偉人伝
16		この船 じごく行き	やまなかひさし 山中恒
17		さが 佐賀のがばいばあちゃん	しまだ ようしち 島田洋七
18		Th絵本 MANZAI	あさのあつこ
19	絵本	サンタクロースっているんでしょうか？	フランシス・P・チャーチ
20		シャーロック・ホームズ	コナン・ドイル
21		シャーロットのおくりもの	絵本. B. ホワイト
22		さい でんせつ 12歳たちの伝説	ごとう りゅうじ 後藤竜二
23		すぎはら ち うねものがたり いのち 杉原千畝物語 命のビザをありがとう	すぎはら さちこ 杉原幸子
24	絵本	ぜつぼうの濁点	はらだ むねのり 原田宗典
25		チェスト！	とさか えりか 登坂恵里香

26		チームふたり	よしの まりこ 吉野万理子
27	絵本	ちゅうもん おお りょうり てん 注文の多い料理店	みやざわ けんじ 宮沢賢治
28		こうじょう ひみつ チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール
29		なが 長くつしたのピッピ	リンドグレーン
30	絵本	なきすぎてはいけない	うちだ りんたろう 内田麟太郎
31		ほん う 258本を生んだバット	ともなり なち 友成那智
32		にんげん ねこ 人間になりたがった猫	ロイド・アリグザンダー
33		きし ものがたり ねずみの騎士デスペローの物語	ケイト・ディカミロ
34		ねむりウサギ	ほししんいち 星新一
35		はだしのゲン	なかざわ けいじ 中沢啓治
36		ハッピーバースデー いのちかがやく瞬間	あおき かずお 青木和雄
37		ものがたり はてしない物語	ミヒヤエル・エンデ
38		けんじゃ いし ハリー・ポッターと賢者の石	J. K. ローリング
39	絵本	ビロードのうさぎ	マージェリィ・W・ビアンコ
40		はかせ まち ホウ博士とロボットのいる町	まつむら みきこ 松村美樹子
41		さが ぼくを探しに	シルヴァスタイン
42		ほし おうじ 星の王子さま	サンテグジュペリ
43		まなつ 真夏のオリオン	ふくい はるとし 福井晴敏
44		せかい ものがたり まんが世界ふしぎ物語 ピラミッドのひみつ	たかしよいち
45	絵本	ヤクーバとライオン	ティエリー・デデュー
46	絵本	ユとムとヒ	さいとうりゅうすけ 斎藤隆介
47		ようかい ゆう が にちじょう 妖怪アパートの幽雅な日常	こうづき ひの わ 香月日輪
48	絵本	ルリユールおじさん	いせひでこ
49	絵本	わすれられないおくりもの	スーザン・バーレイ
50	絵本	わたしのいもうと	まつたに こ 松谷みよ子

学習の手引き

(平成25年度版)



井原市立木之子中学校

学年・組・番	氏 名
1 年 組 番	
2 年 組 番	
3 年 組 番	

【 目 次 】

はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
保護者の皆様へ	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
生徒のみなさんへ	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
第1章 授業の受け方	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
1 授業参加の3原則		
2 学校の授業の受け方		
第2章 家庭学習の方法	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
第3章 テスト勉強の仕方・テストの受け方	・・・・・・・・	6
1 テスト勉強の仕方		
2 テストの受け方		
第4章 各教科の学習方法	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
通知表の見方	・・・・・・・・・・・・・・・・	17
木之子中 図書100選	・・・・・・・・・・・・・・・・	18

学校教育目標

**「お互いの人権を尊重し、
誠実に生きようとする生徒の育成」**

生徒信条

「自学」「敬愛」「錬磨」

この「学習の手引き」は、岡山県教育委員会指導課の資料を一部参考にして作成しています。

はじめに

挨拶のすすめ

挨拶 《 木持ちの良い挨拶の^{れいこう}励行 》

「ありがとう」

「おはよう」

「さようなら」

保護者の皆様へ

子どもたちには、困難な状況に陥っても、自分で解決の方法を見い出し、たくましく生きる人間に育ってほしいものです。学校での勉強や家庭学習に取り組むことは、こうした成長を促すきっかけの一つになります。

しかし、がんばっていても、ときには、難しい問題に出あって、どうすればよいのか困ったり、勉強の仕方が分からなくて、投げ出してしまいたくることがあるかもしれません。

そんなときに少しでも役立てばと考え、「学習の手引き」を作成しました。この手引きは、学習の仕方や家庭学習の進め方についてのヒントを盛り込んでいます。

生活習慣や学習習慣の確立には、継続が何より大切です。この手引きをもとに、ご家庭で、子どもと話し合ったり、共に考えたりしてみてください。また、自分の子ども時代を思い出し、うまくいった勉強方法や失敗した経験を話していただくなど、ご家族のご支援をよろしくお願いします。

子どもたちの学ぶ意欲を高めるために、学校でも、「おもしろそうだ」という興味づけと、学習内容がわかるようになり、できるようになる授業を日行っていると考えています。ご家庭でも、子どもたちが集中して学習に取り組めるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

生徒のみなさんへ



「あなたは、将来どんな人間になりたいですか？」「あなたの将来の夢は何ですか？」みなさんの将来には、様々な可能性があります。その可能性を最大限に引き出し、自分の夢をかなえるためには、学習に真剣に取り組むことが重要になってきます。学習に取り組むいろいろな経験をすることで、将来、社会生活を送る上で必要なことが身につく、自分の可能性が育ち、夢が実現するのです。

◆自分から学習すると・・・

社会に出ると、頼まれた仕事(＝与えられた宿題)を約束の日までにやりとげることが、信用を得ることにつながります。また、頼まれた仕事だけでなく、「こんなことをすればもっとよくなる」と考えて仕事(＝学習)ができる人が求められています。先生に言われなくても自分で「必要だな」と思っける予習や復習、あるいはテスト勉強は、こうした仕事ができる大人になるための大切なトレーニングであるのかもしれないね。

◆学習することで・・・

- ☆ 自分の可能性が育ち、夢の実現につながる。
- ☆ 考えたり、調べたり、経験したりしたこと、問題に立ち向かう気持ちやできるようになったときの喜びは、これからのがんばる力になる。
- ☆ 私たちが生きているこの社会をよりよくするために貢献できる人になれる。
- ☆ 自分を高め、苦勞する経験は将来にわたって、学び続ける力となる。
- ☆ 将来の趣味や特技に生かして、豊かな心で生活が送れる。

など



第1章 授業の受け方

1 授業参加の3原則

授業参加の3原則

- 原則1 気がまえ
- 原則2 身がまえ
- 原則3 ものがまえ

授業規律

- 1 準備する
- 2 集中する
- 3 しっかり聞く

原則1 気がまえ

- ① チャイムに合わせて行動する。
- ② 礼に始まり、礼に終わる。
(けじめのある「始まり・終わり」のあいさつ)

原則2 身がまえ

《聞き方》

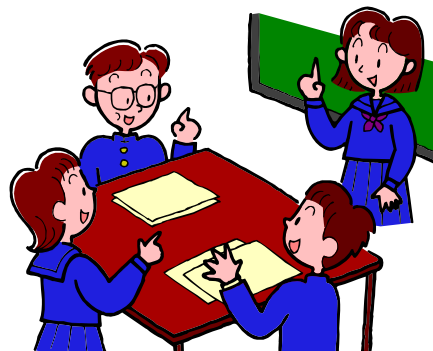
- ① 相手を見て聞く。
- ② 手を止めて聞く。
- ③ うなずきながら聞く。

《話し方》

- ① 相手を見て話す。
- ② 相手に合わせた言葉づかいで話す。
- ③ 場所に合った声の大きさを話す。
- ④ わからないときは、はっきりと質問をする。

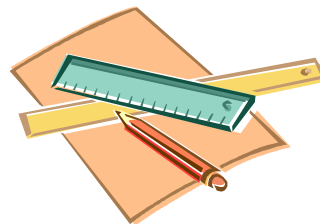
《書き方》

- ① ノートは自分の参考書となるように書く。(色や線・資料の工夫など)
- ② 目標からまとめまで、学習の流れがわかるように書く。
- ③ 各教科の特色を考えて書く。



原則3 ものがまえ

- ① 授業に必要な教科書・ノート・筆記用具を机の上に準備する。
- ② 忘れ物をしない。





2 学校の授業の受け方

「自分の考えを持ち、それを表現できる力」をつけるために、次のような4つのステップを基本として、さまざまな教科の学習を進めていこう！

めあてをつかむ

■今日は、何を学習するのか、1時間の授業のめあてと見通しを持とう

- ・今日の授業で解決していこうとする疑問・課題（めあて）をしっかりと持とう。
- ・これまでの学習と何が違うのかを考えよう。
- ・どのような方法で、どのように考えていけば解決できるか・・・という見通しを持とう。

「なぜだろう」という疑問を持ち、自分の考えを深めていくことが大切なんだな。

自分の考えをまとめる

■「自分はこう思う」という、自分の考えを持とう

- ・これまで学習したことを使って考えよう。
- ・自分の考えのこんきょや理由をはっきりさせよう。
- ・他の解き方などはないか考えてみよう。
- ・書かれている情報やみちびき出した結論が本当に正しいかどうかを考えてみよう。



交流する

■考えを伝え合い、深め合おう

- ・自分の考えを書いたり、友達に分かるように話したりしてみよう。絵、図、表などを使って、分かりやすく伝える方法を工夫しよう。
- ・友達の考えと自分の考えを比べながら聞こう。
- ・互いの考えを交流して、さらに考えを深めよう。

「私の考えについて、どう思いますか。」

友達と考えを交流すると、考えが深まるね。



まとめる

■分かったことを自分の言葉でまとめよう

- ・知ったこと、分かったことを、今まで学習してきたことと結びつけながらまとめよう。
- ・学習の仕方や自分のがんばりなども書いておこう。
- ・家庭学習でしたいこと、もっと学習したいこと、次の時間に学習したいことなどを書こう。

第2章 家庭学習の方法

※学力向上には、家庭学習の時間を確保することが大切です。

予習 ⇒ **授業** ⇒ **復習** というサイクルを実践しましょう。

予習・復習の仕方については、各教科の授業の受け方・自主学習の仕方を参考にしましょう。

《 家庭学習のポイント 》

学習する場所を決めよう！

- 1 落ち着いて学習できる場所を決めましょう。
- 2 机の周りの整頓をしましょう。

スケジュール表をつくろう！

- 1 計画的に家庭学習を進めましょう。
- 2 勉強時間を決めましょう。
- 3 生活のリズムを整えましょう。

家庭学習時間のめやす

1年生	1時間30分
2年生	2時間
3年生	3時間

復習をしよう！

- 1 まず、宿題をすませましょう。
- 2 今日、学校で勉強したことを思い出してみましょう。
- 3 教科書、ノート、プリントなどを見直しましょう。
- 4 問題を解いてみましょう。

予習をしよう！

- 1 明日の授業で学習する教科書のページを読みましょう。
- 2 大切なところに線を引き、わからないところに印をつけましょう。
- 3 わからない言葉、単語などを、辞書で調べましょう。
- 4 問題を解いてみましょう。

※ 土曜日、日曜日には、一週間のまとめをしましょう。



毎日続けていると、勉強もわかるようになる。やりとげると楽しくなるよ。

第3章 テスト勉強の仕方・テストの受け方

中学校において、テストというのは大変重要です。授業で学習した内容が定着しているかどうかを確認するのが、テストの役割です。

1 テスト勉強の仕方 2つのポイント

(1) 計画的な学習を行う。

計画的な学習を行うには、まず「**計画を立てる**」こと、そして「**計画を実行する**」ことが基本になります。木之子中学校では、必ずテスト計画を立てます。そのテスト計画表は先生に見てもらいましょう。

計画を立てる

テスト計画を立てるには、次のことを確認しましょう。

- ・ どの教科のテストがどの日にあるのか。
- ・ それぞれの教科の出題範囲はどこか。
- ・ 提出物はどれくらいあるのか。
- ・ 苦手な教科は何か。苦手な教科は毎日の計画に組み込んであるか。
- ・ 具体的な目標を決めたか。(無理な目標は立てないこと。)
- ・ 目標を達成できる計画であるか。

計画を実行する

- ・ テスト計画表には、毎日学習記録をきちんと書きましょう。
- ・ 計画的にできたかどうか振り返りましょう。

(2) テストの反省をする。

すべてのテストが終わった後、できたところとできなかったところを振り返り、反省することが大切です。そして、次の勉強に生かしましょう。



2 テストの受け方

次にあげる注意を守り、テストを厳正（げんせい）に受けよう。

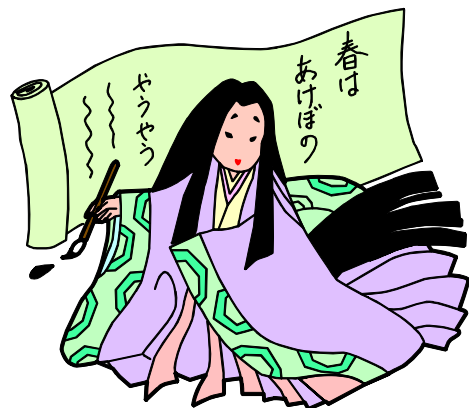
- 朝の会終了後、筆記用具をもって入学したときの席（出席番号順）に座る。机の上に汚れや落書きがないように必ずチェックしておく。
- 机の中には筆箱以外、何も入れない。
（かばんは後ろのロッカーの上に並べて置く。）
- 机の上には筆記用具のみ。
- 机の横にも何もかけない。（ナップサックはロッカーに入れる。）
- 私語をしない。キョロキョロしない。
- 「始め」の合図で答えを書き始めるが、何より先に組・番号・名前を記入する。
- 品物の貸し借りは厳禁。（忘れてもそのまま受験する。）
- 全体の問題に目を通して、できる問題からやり始める。どうしても分からない時は先に進む。
- よく見直しをする。このときもキョロキョロしない。
- 時間いっぱいまで、テストに向かう。（机の上にふせたりしない。）
- チャイムが鳴ったら、すぐ鉛筆（シャープペンシル）を置き、列の最後の人が番号順に解答用紙を集める。
- 休み時間は最後のまとめをする。トイレをすませ、次のテストの準備をする。騒がない。
- 問題用紙は大切に作る。保存しておく。
- 何かを落としたり、質問のある時はだまって手を挙げる。
- トイレに行きたくなったり、気分が悪くなったら、だまって手を挙げ、監督の先生の指示に従う。
- あってはならないが、不正行為を見てしまったら後でそっと先生に知らせて下さい。



第4章 各教科の学習方法

国 語

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	・ 「授業遅刻・忘れ物・おしゃべり」は授業3悪。 ・ 宿題は、必ず家でやってくる。	
準備物	必ず もってくるもの	・ 教科書 ・ ノート ・ ワーク ・ 漢字のワーク ・ 国語辞典 ・ 便覧 ・ その他学年で指示された物
	ロッカーに 置いてもよいもの	・ 国語辞典、漢和辞典 ・ 便覧
宿題	・ 漢字100字 ・ 意味調べ ・ ワーク ※ 出された宿題は、必ず自分です。 毎日の積み重ねが、あなたの頭脳を作ります！	
自主学習	・ 毎日何か文章を読もう。(本、新聞、雑誌など) ・ 古典は、声に出して読もう。 ・ 文法は積み重ねなので、忘れないように復習しよう。	
その他 学習法	・ 宿題は必ず自分です。 ・ 漢字練習(100字)は習慣づける。 ・ 授業中大事だと思ったことはメモをとるか、ノートや教科書にアンダーラインを引く。(ただし、引きすぎると逆効果) ・ 読書をしっかりする。(いろいろなジャンル) ・ テレビのクイズ番組に紙とペンを持って参加してみる。 ・ 古典の学習は、音読、書写(本文写し)を繰り返す。 ・ 同じ問題集を繰り返す。 → 出題傾向がわかるから。	

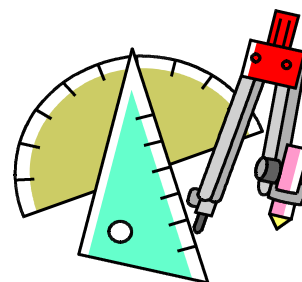


社 会

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	- 教科書などの準備物や提出物を忘れずに持ってくる。 - 先生や友達の話を中心して聞く。 - 積極的に発表したり、わからないことや疑問に思ったことを質問したりする。 - ノートは、工夫しながらていねいにまとめる。 - 板書以外のこと（先生や友達の発言など）もメモする。 - 地図帳、資料集、用語集などをしっかりと活用する。 - 自分の考えをきちんと伝えたり、書いたりできるようにする。	
準備物	必ず もってくるもの	- 教科書 - ノート
	ロッカーに 置いてもよいもの	- 資料集 - 地図帳
宿題	- ワークなどの宿題は、学習がすんだら、こまめにやっておく。 - 答え合わせは、間違ったところをきちんと赤ペンで直しておく。 〈宿題の取り組み方〉 - 教科書やノート、資料集などを利用し、ワークやプリントをていねいに解いていく。 - 答え合わせをするときは、答えだけでなく解説もあわせて読む。 - ワークやプリントは、5回ぐらいは繰り返す。	
自主学習	〈予習〉 - 次の時間に習う教科書の範囲を前もって読んでおく。 - 重要な語句をチェックしておく。 〈復習〉 - 教科書やノートを使い、授業の内容をノートにまとめていく。	
その他 学習法	- 自分で用語カードを作り、機会あるごとに見て覚える。 - 授業ノートをもとに、要点を整理した自分なりのまとめノートを作る。 - とにかく書いて覚える。（漢字で正しく書くこと） - 連想暗記法 → 1つのことがらから関連するいくつかの事柄をつなげて覚えていく。（例：「豊臣秀吉」から「刀狩」「太閤検地」「兵農分離」「朝鮮出兵」「山崎の戦い」など連想していき、それにまたつなげていく） - 地名や場所を地図帳で確認して、位置を確認しておく。 - 新聞を読んだり、ニュースを見たりして、世の中のできごとに関心を持つ。 - 社会科に関係あるテレビ番組（歴史番組、旅行番組、クイズ番組など）や本などを、積極的に見たり読んだりする。 - 博物館などの施設を訪ねてみる。	

数 学

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	・授業に必要な道具を忘れずに持ってくること。 ・先生の話を中心して聞くこと。 ・積極的に取り組む姿勢、粘り強く考えようとする力が必要。 ・ノートをきちんと書くこと。 ・九九を完ぺきに覚えておくこと。 ・2けたまでのたし算、ひき算が正確に計算できるようにしておくこと。	
準備物	必ず もってくるもの	○「4点セット」 ・教科書 ・ノート ・プリントファイル ・ワーク（問題集） ○定規、コンパス、分度器（必要なときのみ）
	ロッカーに 置いてよいもの	・宿題をするために、すべて持って帰りましょう。
宿題	・授業中にできなかった教科書の（問） ・「確認プリント」 ・単元ごとの復習プリント（毎日ではありません。）	
自主学習	・ワーク（問題集） 授業の進度に合わせて、各自で進めていきましょう。 →定期テストの時に、テスト範囲に合わせて提出します。 ・教科書の次の授業内容のところを読む。	
その他の 学習法	・ノートには、式や途中の計算をきちんと書いておくこと。 ・答えがまちがっていてもすべて消さないで、確認をしながらまちがっているところを見つけて、納得できるまで取り組むこと。 ・まちがった問題は、必ずもう一度チャレンジすること。 ・言葉の意味や公式は、必ず正しく覚えること。 ・余裕のある人は、頭の体操（パズルなど）に取り組むとよい。	

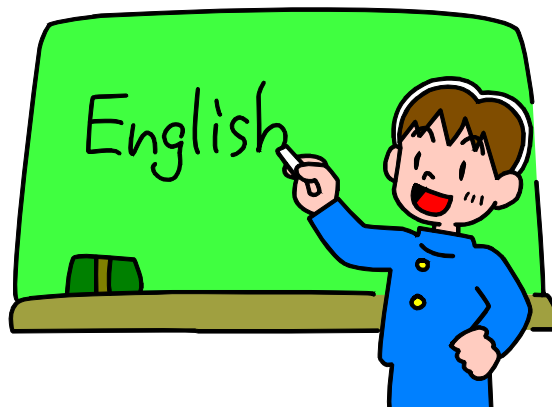


理 科

自分の目標	
授業の約束 (心構え)	①忘れ物をしない。(毎回、チェックします。万が一、忘れたら友人に借りてお礼を言って授業後に返しましょう。親しき仲にも礼儀あり、です。) ②授業中は先生の指示をよく聞き、私語をしない。実験中は安全に注意し、データや感想を書くことを心がける。 ③課題は期限までに必ず提出する。答え合わせを忘れずに。 ④発表や実験は積極的に。「なぜ？」という疑問を大切に。(考える力は妥協(だきょう)からは生まれない。) ⑤授業の開始時刻には机の上に教材を準備して、着席をしておくこと。遅れたときは減点とする。(厳しいようだが、失った時間は返ってこないの。) ⑥楽しむことと、いい加減に過ごすことは全く違う。けじめのある態度で授業にのぞもう。
準 備 物	必ずもってくるもの ○教科書 ○理科ノート ○ワーク ○筆記用具
宿 題	○理科ノート ○ワーク ※答え合わせをして提出しましょう。
自主学習	理科では授業で学んだことを、コツコツとノートにまとめて提出すれば、そのがんばりを認めていこうと考えています(これを自主学習ノート、または自学ノートと呼ぶことにします)。 普段のノートやワーク・プリントなどの宿題とは別に、必ず提出するものではありませんが、提出した人にはシールを貼って、なおかつ提出ポイント(成績にふくみます)をあげようと思っているのでがんばりましょう。 ①ノートにたて線を引く。 ②左側に(わからない、間違えた)問題や、大切な語句(キーワード)などを書いて、右側に計算や説明・解説などを書く。プリントの問題や解説などをはって使ってもOKです。 (少々、あいたところがあってもかまいません) ③さらに間違えたところや、大事なところは色ペンや蛍光ペンなどで印をしておく。 (ただし、あんまり引きすぎると目がチカチカするのでほどほどに！) ※ノートは横線が引いてあるものであれば、何でもよろしい。 ☆最初のうちはとまどうかもしれませんが、なれてきたらテスト前に目を通してだけで、スーッと頭の中が整理されるオリジナルノートになっているはず。「勉強の仕方が分からない・・・。」というその君！ せひやってみよう。
そ の 他 学 習 法	○1年生の夏休みには科学研究または発明工夫に取り組んでももらいます。(2・3年生は希望者のみ) ○定期テストに向けての学習ポイント ・課題を何度も復習しておこう。 ・自主学習ノートにも積極的に取り組んでみよう。 ・プリントの解答、資料でチェック、要点チェックもよく見ておこう。

英 語

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	・ 教科書、ノート、単語ノート、ワーク、プリントファイルを忘れずそろえる。 ・ 宿題を必ずしてくる。 ・ 1時間の授業のめあてをつかみ効率よく授業に取り組む。 ・ コミュニケーション活動に積極的に参加する。 ・ ていねいな字でノートを書き、まとめをする。	
準 備 物	必ず もってくるもの	・教科書 ・ノート ・単語ノート ・ワーク ・プリントファイル
	ロッカーに 置いてもよいもの	・プリントファイル ・辞書
宿 題	・ その日学習した教科書の本文を声に出して読む。 ・ 次に学習するページの単語の意味を調べ、本文を写す。 ・ できれば本文の意味をつかんでおく。 ・ 指示されたページのワーク、プリントをする。	
自主学习	・ その日学習した単語、例文などを繰り返し練習（書く・音読）し、覚える。 ・ ワークの問題をする。	
そ の 他 学 習 法	・ 学習した内容その日の内に復習する。 ・ 単語を練習するときは、繰り返し発音しながら書く。 ・ テストで間違えた問題は必ず復習する。 ・ テレビ、ラジオの英会話の番組を視聴する。 ・ 学校にいるALTと積極的に会話する。 ・ 英語の歌を覚える。	



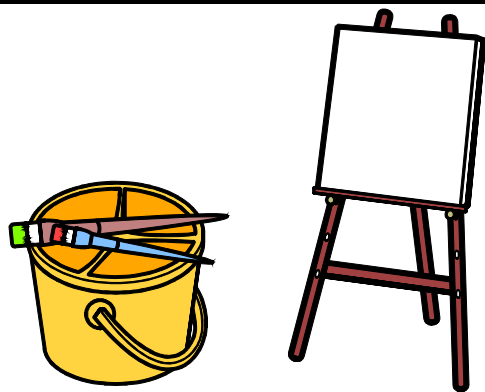
音 楽

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	・ 恥ずかしがらずに、自分から積極的に表現しましょう。 ・ 仲間も自分も尊重し、共に音楽を作り上げていく気持ちを大切にしましょう。 ・ 楽器を大切にしましょう。体も大切な楽器です。 ・ あきらめず、真面目に繰り返し努力しましょう。	
準 備 物	必ず もってくるもの	・ 教科書（各学年） ・ 愛唱歌集 ・ ファイル
	ロッカーに 置いてもよいもの	・ すべて（ただし、テスト前には持ち帰り、勉強しましょう。）
宿 題	・ 基本的にはありませんが、日々いろいろな音楽に積極的に触れて下さい。	
自主学習	・ いろいろなジャンルの音楽を積極的に聴きましょう。 ・ 家でも積極的に歌ったり、練習したりしましょう。	
そ の 他 学 習 法	・ 指示があれば持ってくる物・・・器楽の教科書・アルトリコーダー ・ 愛唱歌集・ファイル・器楽の教科書・アルトリコーダーは、3年間使います。 ☆ 音楽は、形に残らないものだからこそ、本気で取り組みれば、必ずあなたの心に残ります。仲間と心を合わせ、共に音楽を表現する感動を、一度でも多く体験して下さい。	



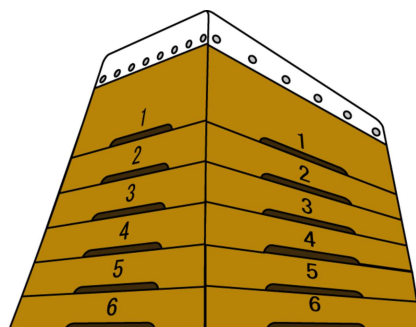
美 術

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	○準備物を忘れないようにしましょう。もし忘れた場合には授業前に申し出ましょう。 ○指示をよく聞き、集中して制作に取り組みましょう。 ○自分で使ったもの、使った場所は自分で片付けましょう。 ○作品を見る態度に気を付けましょう。 ○提出物は、期限を守って必ず出しましょう。	
準 備 物	必ず もってくるもの	4点セット（教科書・美術資料・クロッキー帳・レタリング帳）
	ロッカーに 置いてもよいもの	4点セット（教科書・美術資料・クロッキー帳・レタリング帳） ポスターカラーセット
宿 題	○基本的には、夏休み時の宿題のみです。	
自主学習	○移り変わる自然など、身の回りの風景の美しさに目を向けてみましょう。 ○休みの日に、美術館に行ってみましょう。	
そ の 他 学 習 法	授業の流れ 1. 今日の目標と予定の確認 授業の初めに、今日の作品の制作で何が大切か、どこまで制作を進めたらいいのかを確認します。 2. 作品の制作・作品の観賞 絵を描く、彫刻をするなど制作をしていきます。先生が常に、見て回っているのでアドバイスを受けながら制作をします。作品が完成したら、お互いに作品を見る観賞会をします。 3. 振り返り 今日の授業を振り返り、自己評価をします。 ぜひ中学校の美術の時間で、「描くこと」「作ること」に夢中になってほしいと思います。そして美術作品や、身近な物を「美しい」と感じて楽しむ心を、この3年間で身につけることができれば、みんなの人生がもっともっと豊かなものになると思いますよ。一緒に楽しみましょう！！	



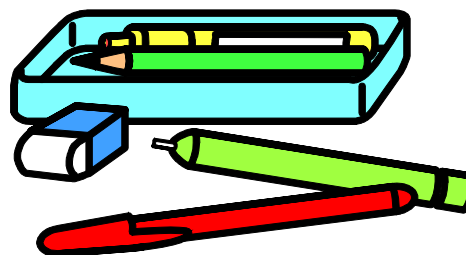
保健体育

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	☆服装の準備を必ずし、服装を整える。 ☆道具や用具を大切に扱う。 ☆集合・整列を早くする。	
準備物	必ず もってくるもの	体育時：体操服（グラウンドの場合は帽子を必ず着装） 保健時：教科書、ワーク
	ロッカーに 置いてもよいもの	・体育館シューズ ・体育実技書 ・保健教科書、ワーク
宿題	・基本的にはありませんが、普段の生活の中で、より多く運動をして体力づくりを積極的にすること。	
自主学習	・様々なスポーツを見たり体験する。 ・ランニングやジョギングを積極的に行う。 ・空いた時間を利用して、ストレッチを行い怪我の防止を心掛ける。 （特にお風呂上がりにストレッチをすると効果的です）	
その他 学習法	・見学者は先生に申し出、原則体操服に着替えて見学する。 ・怪我につながる人が多いので、先生の説明をよく聞き、練習や競技を行う。 ・友達やグループと協力して、準備や片付けを素早く行い、できるだけ運動する時間を多くする。 ・自分の中で目標をもって授業に参加する。	



技術・家庭科

自分の目標		
授業の約束 (心構え)	・ 忘れ物はしない。 ・ 提出物は必ず出す。 ・ 怪我をしないため、作業中は絶対にふざけたりしない。 ・ 先生が話したり、生徒が発表しているときは静かに聞く。	
準備物	必ず もってくるもの	・教科書 ・ノート ・総合ノート
	ロッカーに 置いてもよいもの	・教科書 ・ノート ・総合ノート
宿題	・ 毎時間ではありませんが、授業中に終わらなかった課題。	
自主学习	技術 ・ 欠席などで、授業に出られなかった場合は、友だちにノートを見せてもらいきちんと書いておきましょう。 家庭 ・ 授業で学習した内容を家庭でも積極的に実践してみよう。	
その他 学習法	・ 作業中に分からないことがあれば、すぐに聞くのではなく一度自分で考えてみましょう。それでも分からない場合は先生に聞きましょう。 ・ 学習内容は、自分の身の回りの生活に関連づけて学びましょう。	



通知表の見方

- ・ 通知表は、学習や行動など学校生活の様子をお知らせし、お子様への理解を深めて頂くためのものです。
- ・ 「学習の記録」評価は、各教科の学習目標が達成されたかを観点ごとにA、B、Cの3段階絶対評価で示しています。
 - A : 十分満足できる
 - B : おおむね満足できる
 - C : 努力を要する
- ・ 評定は、観点別評価を総合したもので、5段階としています。

1	————	2	————	3	————	4	————	5
		努力を要する					優れている	
- ・ 評定は、定期考査だけでなく授業中の学習態度や提出物などを加味した学習全体を統合して行っています。通年の欄には1年間を通した評価、評定を記入しています。
- ・ 「総合的な学習の時間」は、活動内容や状況を文章で表してあります。
- ・ 「学校生活の状況」や「特別活動の記録」「出欠の記録」などもご覧になり、全体として調和のとれた成長をしているかどうかについてもお考えください。



木 之 子 中 図 書 1 0 0 選

	タイトル	著 者	出 版 社	日付
1	イソップ	青木 和雄	金の星社	/
2	三姉妹探偵団	赤川 次郎	講談社	/
3	四日間の奇蹟	朝倉 卓弥	宝島社	/
4	No. 6	あさのあつこ	講談社	/
5	チョコレート・アダ - グラウド	アレックス・シラー	求竜社	/
6	小さな花が咲いた日	石川 結貴	ポプラ社	/
7	獣の奏者	上橋 菜穂子	講談社	/
8	園芸少年	魚住 直子	講談社	/
9	オチケン!	大倉 崇裕	理論社	/
10	博士の愛した数式	小川 洋子	集英社	/
11	ネバーランド	恩田 陸	集英社	/
12	フライ,ダディ,フライ	金城 一紀	講談社	/
13	少年少女飛行倶楽部	加納 朋子	文藝春秋	/
14	エミリーへの手紙	キャロル・ライト	日本放送出版協会	/
15	反撃	草野 たき	ポプラ社	/
16	ピアノ調律師	ゴフスタイン	すえもりブックス	/
17	白狐魔記	斉藤 洋	偕成社	/
18	一瞬の風になれ	佐藤 多佳子	講談社	/
19	エイジ	重松 清	朝日新聞社	/
20	燃えよ剣	司馬 遼太郎	新潮社	/
21	あの空をおぼえてる	ジャネット・L・ケアリー	ポプラ社	/
22	ナルニア国物語	C・S・ルイス	岩波書店	/
23	空をつかむまで	関口 尚	集英社	/
24	卵の緒	瀬尾まいこ	マガジンハウス	/
25	ぼくらの七日間戦争	宗田 理	ポプラ社	/
26	魔法使いはだれだ	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ	徳間書店	/
27	アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス	早川書房	/
28	ロード&ゴー	日明 恩	双葉社	/
29	ダレン・シャン	ダレン・シャン	小学館	/
30	孤独にさようなら	辻 仁成	マガジンハウス	/
31	包帯クラブ	天童 荒太	筑摩書房	/
32	楽隊のうさぎ	中沢 けい	新潮社	/
33	西の魔女が死んだ	梨木 香歩	新潮社	/
34	しゃばけ	畠中 恵	新潮社	/
35	兎の眼	灰谷 健次郎	理論社	/
36	ひゃくはち	早見 和馬	集英社	/

	タイトル	著 者	出 版 社	日付
37	都会のトム&ソーヤ	はやみねかおる	講談社	/
38	流星の絆	東野 圭吾	講談社	/
39	船に乗れ！	藤谷 浩	ジャイブ	/
40	死体ばんざい	星 新一	理論社	/
41	武士道シックスティーン	誉田 哲也	文藝春秋	/
42	神去なあなあ日常	三浦 しをん	徳間書店	/
43	銀河鉄道の夜	宮沢 賢治	偕成社	/
44	床下の小人たち	メアリー・ノートン	岩波書店	/
45	ダイブ	森 絵都	講談社	/
46	高瀬舟	森 鷗外	金の星社	/
47	ウォーターボーイズ	矢口 史靖	角川書店	/
48	遥かなる甲子園	山本 おさむ	双葉社	/
49	夏の庭	湯本 香樹実	徳間書店	/
50	三国志	横山 輝光	潮出版社	/
51	パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々	リック・リオードン	ほるぷ出版	/
52	マチルダは小さな大天才	ロアルド・ダール	評論社	/
53	運命の騎士	ローズマリ・サトクリフ	岩波書店	/
54	いま生きているという冒険	石川 直樹	理論社	/
55	エンデュランス号大漂流	エリザベス・コーディー・キメル	あすなろ書房	/
56	拝啓十五の君へ	NHK全国学校音楽コンクール制作班	ポプラ社	/
57	「自分の木」の下で	大江 健三郎	朝日新聞出版	/
58	15歳の「お遍路」	岡田 光永	広齊堂出版	/
59	五体不満足	乙武 洋匡	講談社	/
60	創造を求めて	金谷 敏博	学研マーケティング	/
61	泣き虫ハアちゃん	河合 隼雄	新潮社	/
62	ユウキ	岸川 悦子	ポプラ社	/
63	さくらえび	さくらももこ	新潮社	/
64	定本 岳物語	椎名 誠	集英社	/
65	12の贈り物	シャーリーン・コスタンゾ	ポプラ社	/
66	14歳	千原ジュニア	講談社	/
67	いつまでも、いつまでもお元気で	知覧特攻平和会館	草思社	/
68	新幹線ガール	徳淵 真利子	メディアファクトリー	/
69	ぼくはできる	パトリック・ヘンリー・ヒューズ	PHP研究所	/
70	こちら救命センター	浜辺 祐一	集英社	/
71	動物と向きあって生きる	坂東 元	角川学芸出版	/
72	道は必ずどこかに続く	日野原 重明	講談社	/
73	100歳になった介助犬	藤原 嗣治	ポプラ社	/
74	あおぞらの星	水谷 修	日本評論社	/

	タイトル	著 者	出 版 社	日付
75	オール1の落ちこぼれ、教師になる	宮本 延春	角川書店	/
76	明日もまた生きていこう	横山 友美佳	マガジンハウス	/
77	つみきのいえ	加藤 久仁生	白泉社	/
78	おおきな木	シルヴァスタイン	篠崎書林	/
79	世界を動かした塩の物語	マーク・カーランスキー	BL出版	/
80	落ちこぼれ	茨木 のり子	理論社	/
81	深呼吸の必要	長田 弘	昌文社	/
82	生きる	谷川俊太郎 with friends	角川ssコミュニケーションズ	/
83	アラマタ人物伝	荒又 宏	講談社	/
84	そのとき、あの人はいくつ?	稲田 雅子	小学館	/
85	雪の結晶	ケン・リブレクト	河出書房新社	/
86	知ってるようで知らない日本の職業	ことば探偵団	幻冬舎コミックス	/
87	この世でいちばん大事な「カネ」の話	西原 理恵子	理論社	/
88	2000年間で最大の発明は何か	ジョン・ブロックマン	草思社	/
89	一日江戸人	杉浦 日向子	新潮社	/
90	家を出る日のために	辰巳 渚	理論社	/
91	ハチドリのはたとしずく	辻 信一	光文社	/
92	ポケットに名言を	寺山 修司	角川書店	/
93	たった一人の大きな力	蓮見 太郎	宝島社	/
94	捨てるな、うまいタネ	藤田 雅矢	WAVE出版	/
95	あれも、これも、おいしい手作り生活	まめこ	サクチュアリ・パブリッシング	/
96	オーパーツ	南山 宏	岩崎書店	/
97	13歳のハローワーク	村上 龍	幻冬舎	/
98	夢をつかむイチロー262のメッセージ	編集委員会	ぴあ	/
99	バカなおとなにならない脳	養老 孟司	理論社	/
100	戦争のつくりかた	りぼん・ぶろじえくと	マガジンハウス	/

